

子育て世代・シニア世代のつぶやき

前回は子育て世代のつぶやきをご紹介しました。
今号ではおじいちゃん、おばあちゃん世代、
および子育てを一段落された方々のつぶやきを集めました。
たくさんの貴重なご意見を頂きましたので、ぜひお読みください。



★近頃の若いお母さん達は、子どもと一緒に遊ぶ時間をたくさん作っているように思います。公園や道路（家の周りの）で一緒になって、まり投げやボール蹴り、路面へのお絵かきの姿をよく見かけますが、ほほえましく感じられ、また心温かくなります。子ども自身も大事にされていると強く思います。私たちが小さかった頃は、親と一緒に遊んでくれる事はめったになかったと記憶しています。

ただ一方、子どもをかわいがりすぎ、甘やかしすぎの面が目立つのではないのでしょうか。人に迷惑をかけたなら素直に「ごめんなさい」を言うことはきちんと教え続けることが少し子育て面の弱点になっているように思います。明らかにわがママを言っていることについては、きっぱりした態度で

することも必要と思います。何となく、うやむやにすることはかえってマイナスです。この点、私達世代を育てた大人は、しっかりしていたように思っています。
(70代 男性)

★もうじき70歳になるお父さんです。子どもの成長を見てきたつもりだったのですが、七五三の話題が出たとき、子ども（長男、長女）の七五三の記憶が全くないことに気づきました。仕事、仕事で子どもと一緒に記憶がないのです。すべて子育てをお母さんに任せていました。反省しています。
(70代 男性)

★孫は「目の中に入れても痛くない」と言われるように、非常にかわいい。しばらく顔を見ないと寂しい。しかし、昔から「孫は来てよし、帰ってよし」と言われるように、高齢になると気持ちに体力がついていかない。「嬉しい」の気持ちと「疲れた」の両方が存在する。若い人達には理解しにくい事かもしれないが、相手の気持ちも考えて、常時子守を当てにしなければいけない人達は特に、思いやる事を忘れずにお願したい。（お互いにですが）
(70代 女性)

★スープがやや冷める距離に娘夫婦が住んでいます。保育園に2人孫娘ですが、労力、金銭面でも支援しています。



それに対して、当たり前顔で、リップサービスでも良いから、感謝の言葉、態度が欲しいです。
最終的には、2人が自立するための手助けと考えています。(60代 女性)

★公民館に来る親子は、親子で何かしてみよう、子どもに何かさせたい、親同士のつながりも大切にしたい、など意識の高い親御さんが多いと思います。私が子育てをしていた頃も、子育てや家事に男親が関わるのがあたりまえ、休日や余暇は家族で過ごす、といったように家族志向が高まってきた時代でもありましたが、昨今は「サーフィンなどのスポーツと一緒にマスターしよう」とか「野菜作りを一から取り組んでみよう」など、かなりマニアックなことを家族でチャレンジする、多様化・深化型の家族志向になってきていると感じます。公民館以外の公共施設や、民間事業者なども広く機会を提供しているので、様々な機会をとらえて活発な活動を行っているとも思います。

しかし、一方では、経済的事情から子どもに関わる金銭的、時間的余裕がなく、一緒に過ごす時間が取れない家庭も増加していると思います。一概に言えませんがこうした家庭は、子どもとの関わり、関心が希薄になっているのではないかと心配でもあります。このような親御さんは公民館にしても、他の主体が行う機会に顔を出されることは少ない傾向にあると思います。

こうしたことはどちらが良いか悪いか、一概に言えません。子ども達は意外としたたかです。親が関わっていなければ、子ども同士でネットワークを作れますし、もしかしたら、気が楽かもしれません。親が関わっている、関わりすぎていることが重荷になっている子どももいるかもしれません。(50代 男性)

★私が子育て真っ最中だった数年前は、公民館などで行っている子育てのサークル数も今より多く、参加している親子も多かったです。でも、だんだんとその数も減ってきているという現状を聞いて、忙しい母が多く、子どもに関わる時間もなかなか取れなかったり、参加するだけなら良いが、自分がやるのはちょっと…。という母もいたり、余裕を持って楽しい子育てをできるような社会の作りになっていないのでは…。と感じています。子ども達はあっという間に成長し、親の手を離れてしまいます。嬉しい事、楽しい事がたくさんあるこの時期を安心して過ごせる社会であれば良いと思います。(40代 女性)



★公民館は“子育て”にとって支援、そして育ちの場としてとても大事な役割があると思っています。地域の顔見知りや、気軽に声を掛け合う関係が作りづらい今だからこそ、孤育てに悩むお母さん達に向けて、集まる場の提供、支援はこれからも必要だと思います。また、そこで誰かの力を借りて、色々な人と共に育ち合うことの大切さに気づいた人達が、今度は“自分達で”作り上げていくための支援についても、社会教育の場である公民館が力を発揮できるのでは、と考えます。色々なサークルを立ち上げ、活動している幅広い世代の人達との交流を通して、母や子、大人がずっと成長していける場所ではないかと思っています。

★色々と大変な事は多いかと思いますが、その時その時で、状況は変わりますし、公共の支援機関を上手に利用し、無理しすぎないような子育てをし、余裕を持って楽しめると良いと思います。



★今思うと、取り越し苦労の多い子育てだったと思います。1人じゃなくて、周りの人に相談や、楽しいことを親子で経験していってくださると嬉しいです。大丈夫です。楽しい事がいっぱいあると思います。

★お仕事しながら子育てをがんばっている方、多いですよね。とてもがんばっていると思います。今の若いお母さん達は立派です。



★何でもかんでも除菌除菌とうるさいぞ！子どもはバイ菌食べて強くなるのだ！

★明るい未来が待っています。今日を楽しんでください。

◎たくさんのお話をお寄せ下さりありがとうございました。読ませて頂きお父さんやお母さんの働き方や生活の変化によって子どもとの関わり方も変わっているのかなと感じました。その違いも頭に入れて、またおじいちゃんおばあちゃんの体調も考えて、全ての世代がお互いに思いやりと感謝の気持ちを持つことが大事だと思いました。励ましのご言葉をたくさん頂けてとても嬉しいです。ぜひ子育て中の方々のご意見もお願いいたします。

次回は再度、子育て世代のつぶやきを募集します！
シニア世代への質問やご意見、子育てをしていて感じることなど
何でも結構ですので、ぜひおしえてください！

ロビー「利用懇コーナー」の「つぶやき箱」へお願いします！

子育て世代・シニア世代のつぶやき

今年度は子育て世代、おじいちゃん・おばあちゃん世代の日頃感じていることをつぶやきとしてご紹介したいと思います。

お互いの思いを知ることで、より良い関係づくりのヒントになればうれしいです。

今号では子育て中のお母さん方のつぶやきを集めました。

★いつも快く子どもを預かってくれる

おじいちゃん・おばあちゃんは本当に有り難い存在！
でも、孫の相手をするのは本当は大変なのかな…。



★毎日、笑顔で挨拶してくれるご近所のおじいさん。

子どももうれしそうで、私もうれしいな！



★家の前でたまに子どもを遊ばせています。

危なくないように気をつけているつもりだけど、迷惑かな…。

★ご近所の年配の女性に挨拶をしても返事をしてもらえません。

子どもがうるさいからなのかな…。

★いつも子どもたちをかわいがってくれて、困った時は助けてくれる、おじいちゃん・おばあちゃんは子育てになくてはならない存在です！



これらのつぶやきへのお返事、または日頃、子育て世代に感じていることなどをおしえてください！どんなことでも結構です。

ロビー「利用懇コーナー」の「つぶやき箱」へお願いします。

子育て世代・シニア世代のつぶやき

皆様にお声を寄せて頂いた「つぶやき」の記事は今号が最終回になります。たくさんのご意見、温かいお言葉を頂きありがとうございました。今回は、子育て世代、シニア・子育て一段落世代の両方のつぶやきを載せさせていただきます。



◎子育て世代より

★両親とも離れて暮らしているので、急な用事や急病の時に子どもを預けられる手段がありません。ファミサポも緊急時の対応ができない場合があるそうなので、他にももっと子どもを預けられる施設等があると助かるなと思っています。

★子育てサロンをよく利用するのですが、スタッフの方々が温かく接して下さるので、毎回楽しみにしています。



★最近、高齢者ドライバーの事故が増えていて、普通の道路を歩くだけなのに不安があります。生活上、免許返納は大変なことだと思いますが、子どもと安心して外に出かけられるように、運転に不安を感じたら、自主返納に関して考えて頂きたいです。

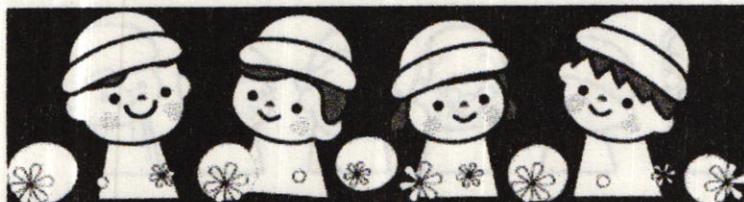
★“かめさんのおうち”をよく利用しています。のんびり、ゆったりしたフリースペースで利用しやすいです。このようなフリースペースや乳幼児が気軽に遊びに行ける機会を設けてもらえると嬉しいです。

★図書館スペースが、もっと大きくなってほしいです！

★あまり近所の交流がなかったのですが、家の前で子どもと遊んでいると声を掛けてくださる方が多く、子どもを通じて顔見知りになることができうれしく思います。

◎シニア・子育て一段落世代より

★公民館に集って活動している若いお母さんたちを見ていると、母も子も集団になって子育てをしていくことの大切さを改めて感じます。昔のように、路地で子どもが遊んでいたりと、地域の方が子どもを立ち話しながら見守っていたり、という環境が減ってきた中、自分たちで結びつきを作って、力を合わせていくサークルさん。本当にすごいですね。地域のおばさんとして、何か力になればと思っています。



★私の子育てはと振り返ると、もっとのんびりとしていた生活をしていたように思う。何かあった時には親姉妹に助けをもらい、目が外に向かなくても良かった時代だったのかと（私だけだったかもしれない）。今のお母さん方を見ているとサークル活動にも積極的に参加していたりと頭が下がります。

★『子育ての不安な気持ちにバイバイする方法』

子育てには正解がない分、「育て方はこれで良いの？」

「きちんとした大人になるように育てなくちゃ」など、不安な気持ちになる事が誰でもありますよね。でも、その不安な気持ちがあるので、悩みながら、仲間に相談したり、夫婦で話し合ったりしながら、子育てするのだと思います。また自分自身も成長できるのだと思います。ですが、それが過剰なストレスになることがあります。解消法として、適度な息抜き、それはホッとする方法（仲間とおしゃべり、コーヒータイム、または夫婦だけのリラックスタイムなど）を持つことだと思います。寝る前に、その日の楽しかったこと、うまくいったこと、例えば子どもがこんなことができるようになった、顔中ご飯粒だらけで大笑いしたなどを思い出すと、その日が充実した1日だったと思えて、明日また頑張ろうと思えます。あなたの笑顔は家中を明るくします。ぜひ、笑顔で何事も乗り切ってください。



★孫娘が1歳半頃のことです。「バーバ、“あーん”して」とバーバに自分のおかずを食べさせてくれました。するとすかさず息子が「バーバの口に手が触れた」と抱っこして洗面所へ手洗いに…。何と失礼なやつ！バーバはバイ菌の塊か？

「虫菌にうるさいんです」とお嫁さん困ったように苦笑い。

息子よ！あんたは忘れていただろうが、あんたが赤ちゃんの時に、バーバは散々ちゅ～してやったぞい。

(59歳バーバ)

★もうすぐ2歳になる孫娘はおしゃぶりがやめられません。息子が「もう指しゃぶりしない」と指切りげんまん約束させています。でもバーバは知っている。

息子が中学生になっても密かに指しゃぶりしていたことを…。「あんたがそれを言いますか…。」バーバはこっそり笑っています。(もうすぐ還暦、意地悪ばあさん)

◎子育て中のお父さんお母さんにとって、周囲の方々からの温かいお言葉はうれしいものだと思います。ぜひこれからも温かく見守って頂けるとありがたいです。

どんな世代の人も、お互いに思いやりの気持ちを忘れずに、支え合いながら暮らしていけるといいなと思います。1年間ありがとうございました。



香川公運審活動報告

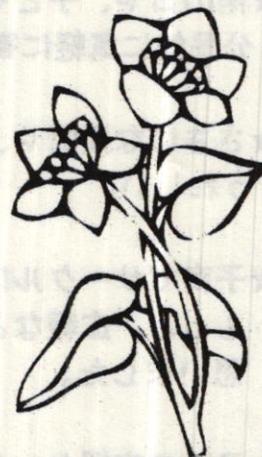
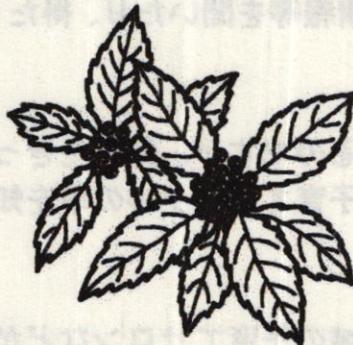
11月8日 茅ヶ崎市役所にて、審議会委員研修会が行われました
青山学院大学 鈴木真理教授「社会教育の役割について」講演

12月7日 29年度第3回公運審会議

- ・香川公民館の存続を願う会との懇談
- ・平成29年度事業（第2期・第3期）報告、意見交換
- ・公民館まつりについて →中止決定までの経過報告
→アンケートパネルは3月子どもまつりで掲示する予定

今後の予定

平成30年1月25日 第59回神奈川県公民館大会



子育て世代・シニア世代のつぶやき

前回はおじいちゃん、おばあちゃん世代、および子育てを一段落された方々のつぶやきをご紹介しました。

今号では再び子育て世代のつぶやきをご紹介します。
今回はシニア世代との関係について以外にも、子育て中に困っていることや、公民館など地域の施設への要望も聞いてみました。



★お散歩のときなど、近所のおじいちゃん、おばあちゃんが、よく話しかけてくれて、成長を一緒に喜んでくれたり、いつもうれしく思っています。

★昔に比べて、子どもと預ける場所、遊ぶ場所がたくさんあり、親にとっても子どもにとっても、育児がしやすくなっている反面、祖父、祖母、家族との関わりが少なくなっていると感じ、寂しく思います。

★初めての子育て、大変な事ばかりで悩んでばかりでした。
でも、子どもが成長していく姿は、本当にうれしいです。子どもが生まれて、初めて親の大変さを知りました。両親には感謝しかありません。

★妊娠中、義両親が週末、上の子を預かってくれて、本当に助かっています。
子どももすごく喜んで帰ってくるし、夜も早く寝るから助かります。
ただ、お茶以外のジュースばかり飲ませるのが気になります。

★幼稚園の合同説明会があると嬉しい。願書で並んだり、
プレに入っていないと入れなかったり、抽選になると困る。

★雨の日や、子どもがまだねんねの赤ちゃんのときなどに、
公民館に気軽に寄れる場所が欲しい。



★ささいな疑問や、幼稚園の情報等を聞いたり、得たりする場所が公民館にあると
うれしい。

★子育てサークルに入っているのですが、知ったきっかけは知人を通してでした。
もっと、広報などでも広く子育てサークルの事を知って頂けたらいいなと
思いました。

★子育て支援センターや、地域の子育てサロンなどがあり、小さな子どもと
毎日何をしようかと困っている頃、とても助かりました。曜日や時間に関わらず、
いつ行っても誰か遊んでいるような、室内の広場のような場所が公民館など
誰でも集まりやすい場所があると、もっと外に出て行きやすいと思いました。
初めて子どもが生まれた時、周りに知り合いもあまりいなかったので、
毎日どこに行っても何をしたらよいのか分かりませんでした。

◎子育ては初めてのことばかりで、分からないことばかりですよね。

お父さんお母さんだけでは、どうにもならない時もあります。そんな時に助けて
もらえると、本当にありがたいですね。おじいちゃん、
おばあちゃんが近くにいない場合も、ご近所の方々や地域の
施設など、色々な方々のお力を借りて、お互いに助け合い
ながら、楽しく育児ができるといいですね。



次回は最終回です！

シニア世代、子育て世代、どちらのご意見でも構いませんので、
ぜひ日頃感じていることを教えてください。

ロビー「利用懇コーナー」の「つぶやき箱」へお願いします！